

芦屋市民の健康を守る地域の中核病院

である市立芦屋病院で私たちと一緒に

働きませんか？



Ashiya Municipal Hospital

あい（愛） しあわせ（幸福） やさしさ（優しさ）

市立芦屋病院ってどんなところ？

～市民に愛される病院＝質の高い医療を提供すること～

当院は、平成24年度に病院の建替えを行い、全面リニューアルをしました。4階建ての建物は、1～4階それぞれ海・街・山・空のイメージカラーで統一する遊び心も取り入れました。

「断らない救急」をモットーに24時間365日、救急医療体制を構築しています。コロナ禍では、コロナ感染患者の受入を行うために専用病床を設け、市民の命と健康を守るために公立病院としての役割を果たしてきました。

市立芦屋病院主催のイベントはどんなものがあるの？

市民への啓発活動として、毎年9月に医師・コメディカル・外部講師等が公演する「あしや健康フォーラム」を実施しています。令和6年度は、～すべての人に知ってほしい女性の病気～をテーマにたくさんの方に来場していただきました。

例年11月には病院を開放しての「ホスピタルフェスタ」を実施しています。

(令和2年～6年は、コロナのため中止)

実際の医療機器を使った手術体験や調剤体験などができる大人から子どもまで楽しめる内容となっています。



芦屋病院の事務職はどんな先輩がいるの？？

経営企画課 課長補佐

前田 佳那 Maeda Kana

平成26年4月入職



芦屋病院の事務職について教えてください。

当院の事務職は全体で15名ほどの少数精鋭で、経営企画課（経営改善・人事・労務・財務・企画）・総務課（給与・経理・施設管理）・医事課・診療情報管理室・地域連携室の複数部署に配置しています。

1つの部署に長期在籍するのではなく、自身のキャリアアップと病院全体のことを把握するためにも3～5年程度で部署異動を行っています。

私たちのチームに入って、芦屋病院をより良くしませんか？

医療者と一緒に働くことは大変な時もありますが、良い刺激になります。

先輩は、あなたの頑張りを見てくれています。

少数精鋭だからこそ、あなた一人の存在が重要です！



病院事務職は主役ではないけれど、病院運営をサポートする必要不可欠な存在です！

総務課 主査

上岡 賢二 Ueoka Kenji

平成29年10月入職

総務課の仕事内容について教えてください。

病院組織が円滑に運営される様に、病院内の環境を整え、職員がスムーズに業務に遂行できるよう、各部署間を繋ぐ役割、総合的な調整を担っています。また、病院組織の全てに係る収益・費用会計を管理している課です。

主に、給与計算処理、休暇、出張、旅費処理、職員の健康管理、保険・福利厚生管理、イベント管理、様々な契約に関する事務、医療機器や物品等の購入に関する事務など。施設管理なども行っています。



仕事をする上で心がけていること・やりがいを感じる時を教えてください。

規模の大小にかかわらず、一つ一つの仕事を着実に進歩させ、完了させる度に喜びや達成感を感じます。

総務の業務は多岐にわたり、担当している業務以外にも突発的な事項が数多く発生するため、柔軟かつ迅速に物事を進めるスキルが求められますが、そのような状況の中でも私は「ミスをしないこと」を第一に考えています。一つのミスが重大な事故につながることがあります。そのような事故を未然に防ぐためにも個人でのチェックはもちろん、複数人でのチェックを行うこと、そして業務に着手する前に自分の進め方や理解に誤りがないか事前の確認も入念に行うよう心がけています。

受験者へメッセージをお願いします。

病院組織で働くことは、組織の基盤を支える重要な役割です。他職種と連携し、多様な業務をこなす中で、日々新しい知識やスキルを習得できるやりがいがあります。総務課の仕事は、単なる事務作業だけではありません。部署間との連携や情報収集・共有など様々な業務に携わります。職員の福利厚生や事務環境の整備にも関わるため職員の働きやすさを意識した仕事ができます。

皆さんが病院で働く姿を想像してみてください。お一人お一人に個性があります。個性が集まればいろんなアイデアが繋がって大きな力になると思っています。新しことに積極的に挑戦し、周りの仲間と協力しながら輝いている姿を。これまで努力してきた成果を信じて、最後まで諦めず頑張ってください。

経営企画課 主査
細見 拓斗 *Hosomi Takuto*
平成 29 年 10 月入職

業務内容について教えてください。

経営企画課は病院の経営改善を目的に今年度より設立された部署です。私の担当業務は施設基準の管理、重症度・医療・看護必要度の点検、例月行う経営報告等ですが、部署全体としては他にも、予算・決算やイベントの企画運営、議会の対応等多岐にわたります。それ故に全体に発信する機会が他の部署よりもかなり多い部署だと思います。



入職してから初めての異動ですが、これまでの経験が生かされないと実感していますか？

7年半所属していた医事課から初めて異動しました。これまで医事課で担当していた施設基準や診療報酬分析など、業務的に生かされている部分もあります。しかし一番気づきがあったことは、以前は上司や先輩達に守られている中で、仕事をさせてもらっていたことでした。これまで以上に責任のある部署に異動し、主査としてプレッシャーを感じますが、より一層気を引き締めて業務に務めていきたいと思います。

受験者へメッセージをお願いします。

福利厚生はもちろんですが、休暇の取得がしやすい職場環境です。私自身、入職してから2人の子どもに恵まれましたが、小さい頃は体調を崩しやすく、急な保育園のお迎えなどもありました。上司や周りの同僚が理解してくれているのも大きいですが、制度が充実していることも当院の魅力の一つです。もちろん、自分の仕事には責任をもち、子育てを理由に仕事が疎かにならないよう、メリハリをつけて業務にあたっています。みなさんにお会いできるのを楽しみにしています。

地域連携室

丹野 里美 *Tanno Satomi*

令和2年10月入職



地域連携室の仕事内容について教えてください。

地域の医療機関と連携し、患者さんが適切な医療を受けられるようサポートしています。

地域連携室の役割は、「前方支援」「後方支援」の二つに分けられます。

入院や転院の調整（前方支援）、退院後のサポート（後方支援）を行っています。

地域連携室は、病院と地域社会とを繋ぐ架け橋となる部署です。

医療者との関わりが多い部署ですが、特に大変なことは何ですか？

近隣開業医からの当院での診察、検査の予約依頼を受けることや広報誌の作成、公開講座の運営など多岐に渡る業務内容があります。医師やその他職員、関係機関と調整を行うなど複雑な業務もあり、これらを成し遂げた時にはやりがいを感じます。主に医療者との関わりが多く、専門用語や医療情報など、最初は分からぬことばかりですが、上司や先輩の助けもあり徐々に理解できるようになり仕事への楽しさを感じられます。また、患者さんと直接やりとりをすることが多いので「ありがとう」という言葉をかけていただいた時に喜びを感じます。



受験者へメッセージを願いします。

子育てをしながら働いている職員が多く、QOL（生活の質）の向上に力をそいでいます。市民向けの公開講座を土曜日に開催しており、交替制で月に1度休日出勤もありますが、出勤した分は平日に代休をとっています。

子どもの病気や学校行事などで仕事の調整が必要になることもありますが、理解がある職場なので働きやすさを感じています。

みなさんのご応募お待ちしています。

経営企画課

雑賀 志穂 *Saiga Shihō*

令和3年4月入職



業務内容について教えてください。

『企画』の仕事は、医師・看護師・コメディカル部門など、幅広い職種の方と特にやりとりをすることが多いです。

その中で身についたスキルは、相手の立場に立って、どのように説明をしたら伝わりやすいか、考え、行動する力がつきました。

忙しい医療スタッフとの調整は難しいですが、一步先を見据え、案などを積極的に提案し、円滑に業務を進めるスキルも身につきました。

入職して5年目ですが、自身の成長具合を感じていますか？

新しいことに挑戦をし、成果に繋がった際に、自分の成長を感じました。

例えば、昨年度は芦屋病院ホームページのTOPページ部分のデザインをリニューアルしました。患者さんにより分かりやすく情報を伝えできるよう自ら考え、業者と何度も掛け合い、完成した時は、与えられた仕事のみをこなしていた入社当初より、病院をより良いものにしていくための行動ができるようになったと自負しています。



受験者へメッセージを願いします。

私は新卒で芦屋病院に入社しました。入社を決めた理由は、面接という緊張感の中でもお話を最後まで聞いて下さる面接官の暖かさを感じたからです。患者さんが不安な気持ちになる中で、患者さんに寄り添い、癒やしを与える職場にふさわしい環境だと思いました。

入社当初は慣れない事ばかりでしたが、今では自分のペースで仕事を進められ、上司や先輩に相談しやすくとても働きやすい環境です(^ ^) !

医事課
令和4年4月入職

医事課の仕事内容について教えてください。

医事課は、診療報酬に関わる運営管理、診療行為の統計などを主に担う部署です。また健診や人間ドックなど、医療現場における運用課題の調整にも携わっています。

このような業務の他にも患者さん対応など、医事課だけでは解決できない業務も多いので、様々な部署とコミュニケーションを取りながら業務を進めています。



職場の雰囲気を教えてください。

自分の意見が反映されやすく、仕事を進めていく上でも経験豊富な上司や先輩が的確にフォローやアドバイスをしてくれるので、安心して積極的に仕事に取り組むことができます。

また部署内でお互いが何をしているか共有しやすい環境のため、自分のやるべき事がはっきりしており業務の予定も立てやすいため、計画的な休暇の取得や終業時間のコントロールもしやすいです。

受験者へメッセージをお願いします。

病院事務というと専門的な知識が無いとやっていけないと思われるかもしれません、業務に携わる中で必要に応じて学んでいくことで知識を得ることができます。実際に自分自身も入職時には医療の知識は一切ありませんでしたが、日々の業務で知識を吸収しながら一から学ぶことができました。

また、医師や看護師など様々な職種の方々と関わり合いながら働くことができ、直接的ではなくても医療に関わる職場で働くことができるることはとてもやりがいを感じます。みなさんと一緒に働くことを心待ちにしています。